

ストーリー



ある宇宙空間を走るバス。そのバスは、宇宙を案内しながら旅をする宇宙バス。

宇宙バスを待つバス停は、いつも多くの宇宙人で賑わっています。

人気のコースは、「太陽と地球」。その日も、多くの宇宙人がバスに乗り込み太陽と地球に向いました。

コースの最初は、「太陽」。とても熱くて眩しい太陽です。その迫力に宇宙人たちは大喜び。

そして、次に向かったのは「地球」。宇宙人たちを乗せたバスは、「ワープ」で地球に到着します。

地球を目にした宇宙人たちは、その美しさに感動します。

さらにバスは、地球に近づいていきます。

そこで目にしたのは、「北極の氷が溶ける様子」。さらには、「海面に浮かぶゴミ」。そして「砂漠」。

美しい地球を自らの手で汚す地球人の行為に、宇宙人たちは驚き・悲しみます。

宇宙人たちの中で1番人気の地球。だからこそ美しい地球であって欲しい。

そんなメッセージを地球に残し、宇宙人たちは、次に訪れる時までには

地球は元の美しい姿に変わっていると信じ、帰路につくのでした。



応募
支援学校
支援施設

石川県立 医王養護学校
愛媛県立しげのぶ特別支援学校
鹿児島県立 加治木養護学校
鹿児島県立 桜丘養護学校
岐阜県立 大垣特別支援学校
岐阜県立 東濃特別支援学校

熊本県立 黒石原養護学校
社会福祉法人 大阪府肢体不自由者協会「なにわの宮」
千葉県立 松戸特別支援学校
宮城県立 立山元支援学校
和歌山県立紀北支援学校